

令和4年1月26日  
国土交通省 中部地方整備局

## 令和3年度 中部地方整備局入札監視委員会 第一部会第2回定例会議を開催しました

－ 議事及び審議概要を公表します －

入札監視委員会は、「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」に基づき、地方整備局長の委嘱に基づき設置された学識研究者等で構成する第三者機関であり、中立・公正な立場で客観的に入札及び契約手続きについて審議を行い、意見の具申又は勧告を行います。

令和3年度上半期(令和3年4月から令和3年9月まで)に発注した工事等の中から抽出した12件の事案について審議を行いました。  
内容については「表1」のとおりです。

1. 開催日時及び場所  
日 時： 令和3年12月20日(月)  
14時00分～16時00分  
場 所： 名古屋合同庁舎第2号館  
3階 中部地方整備局大会議室
2. 議 事 概 要  
「表1」のとおり
3. 配 布 先  
中部地方整備局記者クラブ
4. 問い合わせ先  
中部地方整備局  
主任監査官 松葉 昭彦 TEL(052)953-8113

表 1

令和3年度 中部地方整備局入札監視委員会  
第一部会 第2回定例会議審議概要

開催日及び場所	令和3年12月20日(月) 14時00分～16時00分 名古屋合同庁舎第2号館 3階 中部地方整備局大会議室	
委員	部会長：中村 麻里 (名古屋文理大学 健康生活学部 教授) 部会長代理：小島 淳 (名古屋大学 大学院 法学研究科 教授) 委員：土生 未来子 (弁護士) 藤田 素弘 (名古屋工業大学 大学院 工学研究科 教授) 水野 大 (公認会計士) <span style="float: right;">(委員は五十音順)</span>	
審議対象期間	令和3年4月1日～令和3年9月30日	
抽出案件	総件数 12 件	審議案件は表2のとおり
【工事】		
一般競争入札方式 ( 拡 大 )	3 件	
随意契約方式	2 件	
【建設コンサルタント業務等】		
一般競争入札方式	1 件	
簡易公募型 競争入札方式	1 件	
指名競争入札方式	1 件	
簡易公募型 プロポーザル方式	1 件	
【役務の提供等及び物品の製造等】		
一般競争入札方式	2 件	
企画競争方式	1 件	
委員からの 意見・質問 それに対する 回答	意見・質問	回 答
	表3のとおり	表3のとおり
委員会による 意見の具申 又は勧告の内容	なし	

表 2

## 抽出事案一覧表

(期間:令和3年4月1日～令和3年9月30日)

## 【工事】

番号	工事名	工事種別	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額(千円)	落札率(%)	備考
1	(一般競争入札方式:政府調達に関する協定適用対象工事以外のもの) 令和3年度 三遠南信八重河内北道路建設工事	一般土木	1	1	R3.5.20	神稲建設(株)	374,000	98.63	飯田国道事務所(分任官契約)
2	令和3年度 41号名濃バイパス高雄道塚南地区舗装工事	アスファルト舗装	6	6	R3.9.21	岐建(株)	355,960	91.58	愛知国道事務所(分任官契約)
3	令和3年度 四日市北部地区維持修繕工事 (随意契約方式)	維持修繕	1	1	R3.7.8	(株)杉本組	470,800	92.84	三重河川国道事務所(分任官契約)
4	令和3年度 逢初川水系応急対策工事	一般土木	-	-	R3.8.2	大成建設(株)	962,500	99.94	富士砂防事務所(本官契約)
5	令和3年度 沼津河川国道管内照明維持工事	維持修繕	-	-	R3.4.1	富士電設(株)	96,690	99.99	沼津河川国道事務所(分任官契約)

## 【建設コンサルタント業務等】

番号	業務名	業種区分	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額(千円)	落札率(%)	備考
6	(一般競争入札方式) 令和3年度 紀勢国道管内交通安全設計業務	土木コン	3	3	R3.7.19	(株)東京建設コンサルタント	50,677	100.00	紀勢国道事務所(分任官契約)
7	(簡易公募型競争入札方式) 令和3年度 高山国道事務所管内補償説明業務	補償コン	8	8	R3.4.9	(株)新日	9,493	78.53	高山国道事務所(分任官契約)
8	(指名競争入札方式) 令和3年度 静岡地方・家庭裁判所沼津支部敷地調査業務	地質調査	29	11	R3.9.15	(株)ジーベック	7,150	84.42	静岡営繕事務所(分任官契約)
9	(簡易公募型プロポーザル方式) 令和3年度 中部地整管内(愛知・三重地区)橋梁診断業務	土木コン	1	1	R3.4.1	(一財)橋梁調査会	220,550	99.93	中部道路メンテナンスセンター(分任官契約)

## 【役務の提供等】

番号	業務名	業務分類	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額(千円)	落札率(%)	備考
10	(一般競争入札方式) 令和3年度 設楽ダム電気通信施設保守業務	役務の提供等	1	1	R3.4.1	朝日電気工業(株)	11,000	99.01	設楽ダム工事事務所(分任官契約)
11	令和3年度 美和ダム再開発水質分析	役務の提供等	3	3	R3.4.6	環境未来(株)	4,378	92.99	三峰川総合開発工事事務所(分任官契約)
12	(企画競争方式) 令和3年度 矢作ダム広報支援業務	役務の提供等	1	1	R3.4.15	水谷印刷(株)	7,997	99.73	矢作ダム管理所(分任官契約)

表 3 委員からの意見・質問、それに対する回答等

(1) 報 告		
①工事に係る入札方式別発注工事一覧 ②建設コンサルタント業務等に係る入札方式別発注業務一覧 ③役務の提供等及び物品の製造等に係る入札方式別発注業務一覧 ④談合情報等の対応状況 ⑤指名停止等の運用状況一覧表 ⑥再度入札における一位不動状況 ⑦低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況 ⑧一者応札の発生状況 ⑨不調・不落の発生状況 ⑩高落札率の発生状況		
	意見・質問	回 答
	なし	

(2) 審 議		
会議の審議対象案件は、当番の委員が入札契約方式別に事務所毎の審議実績及び工事種別等を考慮したうえで抽出したものである。		
抽出案件名	意見・質問	回 答
1. 令和3年度 三遠南信八重河内北道路建設工事	工事施工箇所が長野県と静岡県の間で、地域要件の中の長野県塩尻市より静岡県の方が近いと思うが、地域要件を静岡県まで広げなかった理由は何か。	長野県飯田市内の工事であるので、当事務所管内とした。
2. 令和3年度 41号名濃バイパス高尾道塚南地区舗装工事	施工計画の審査項目で、「工事中の環境対策に関する配慮事項」とあるが、具体的にどのようなことを求めたのか。	夜間を含む24時間の集中工事であり、騒音、振動による住民への影響が大きいと予想されたため、環境対策に配慮した施工計画を求めた。
3. 令和3年度 四日市北部地区維持修繕工事	工事内容に応急復旧工事が含まれているが、どのように積算し、入札するのか。災害があった場合、無かった場合はどうなるのか。	想定した内容を設定、提示して入札を行っており、実際に施工した応急維持工事に応じて清算を行うこととしている。
	競争参加者が1者であった。間口が狭すぎると競争に参加できないと思うが、参加資格要件を満たす者は何者いたのか。	43者を確認している。
4. 令和3年度 逢初川水系応急対策工事	評価項目に表彰実績とあるが、どういう表彰なのか。	個々の工事の成績に応じて、優秀であった者を表彰するもので、局長表彰と事務所長表彰がある。表彰の種類に応じて1点から2点を配点している。
5. 令和3年度 沼津河川国道管内照明維持工事	技術の向上による耐久性が高い電球、照明器具などへの対応は行っているのか。	耐用年数を向上させる取り組みはおこなっている。LEDへの切り替えは、R2年度から本格的に実施している。
	交通事故への対応とは、どういうものか。	衝突による照明器具の破損、配線の切断などの対応を行っている。
	交通事故への対応があるので、参加しづらいということはあるのか。	それだけではないと思うが、施工範囲が広範囲に及んでいること、土地勘等の経験が対応に活かされるなど、様々な要因があるのではないかとと思われる。

抽出案件名	意見・質問	回 答
6. 令和3年度 紀勢国 道管内交通安全設 計業務	入札額を決める段階で、自社の技術点が分かっているのか。	基本事項の企業と技術者の点数は自社で計算できるが、技術提案を含めた全体の技術点は分からない。
	入札者は、入札する段階で、競争相手が分かるのか。	他に誰が入札に参加しているかはお互いに知り得ない。
	本件の落札者は、技術点において自社が優位かどうか分からない状態で、予定価格を推測して入札しているということか。	積算に必要な基準等を公表しているため、予定価格の推測は可能である。
7. 令和3年度 高山国 道事務所管内補償 説明業務	指名業者を選定する際につける点数は、入札に反映させないのか。	業者選定時の点数は、簡易公募型入札に応募してきた業者の中から指名する者を選定するためのものであり、入札には影響しない。
8. 令和3年度 静岡地 方・家庭裁判所沼 津支部敷地調査業 務	質問無し	
9. 令和3年度 中部地 整管内(愛知・三重 地区)橋梁診断業 務	1者しか参加しなかった理由は何か。	各者ごとに事情はあると思うが、入札関係資料を入手して競争に参加しなかった数者に聞き取ったところ、担当技術者の確保が困難であるとの回答であった。
	参加できる者が複数となる条件で公告したのか。	参加可能な者としては、同種・類似業務で231者を確認している。また、入札関係資料を入手した者は25者あり、競争性は確保できていると考える。
10. 令和3年度 設楽ダ ム電気通信施設保 守業務	一者応札であるが、競争が働いていないのではないか。	履行実績について「建設業法上の建設工事のうち電気工事若しくは電気通信工事の施工実績」又は「製造実績」をもって代えることができるなど、参加資格要件を広げている。
	参加資格要件に「4時間以内に設楽ダム工事事務所に到着」とあるが、これが厳しい要件となっていないか。	4時間以内で到着できる地域はかなり広範囲であり、厳しい要件にはなっていないと考えている。
	他者が参加しない理由は何か。	入札関係資料を入手して競争に参加しなかった数者に聞き取ったところ、参加する目的があつて資料を入手したという回答しか得られなかった。
11. 令和3年度 美和ダ ム再開発水質分析	予定価格以下で入札しているのは1者しかいないが、予定価格は公表しているのか。	予定価格の事前公表はしていない。
12. 令和3年度 矢作ダ ム広報支援業務	過去から続いている広報誌の業務とそれ以外のイベント企画運営等の業務を分けて発注することはできなかったのか。	従来から周辺地域のイベント内容なども広報誌の記事にしており、密接に関係していることからそれぞれを切り離すことはできない。
	広報誌のキャラクターは固定なのか。固定だとすると他の者が参加しづらいのではないか。デザインを変えることで、他の者が参加しやすくなり競争性が高まるのではないか。	キャラクターは固定していないが、受注者が同じイラストレーターを採用している。